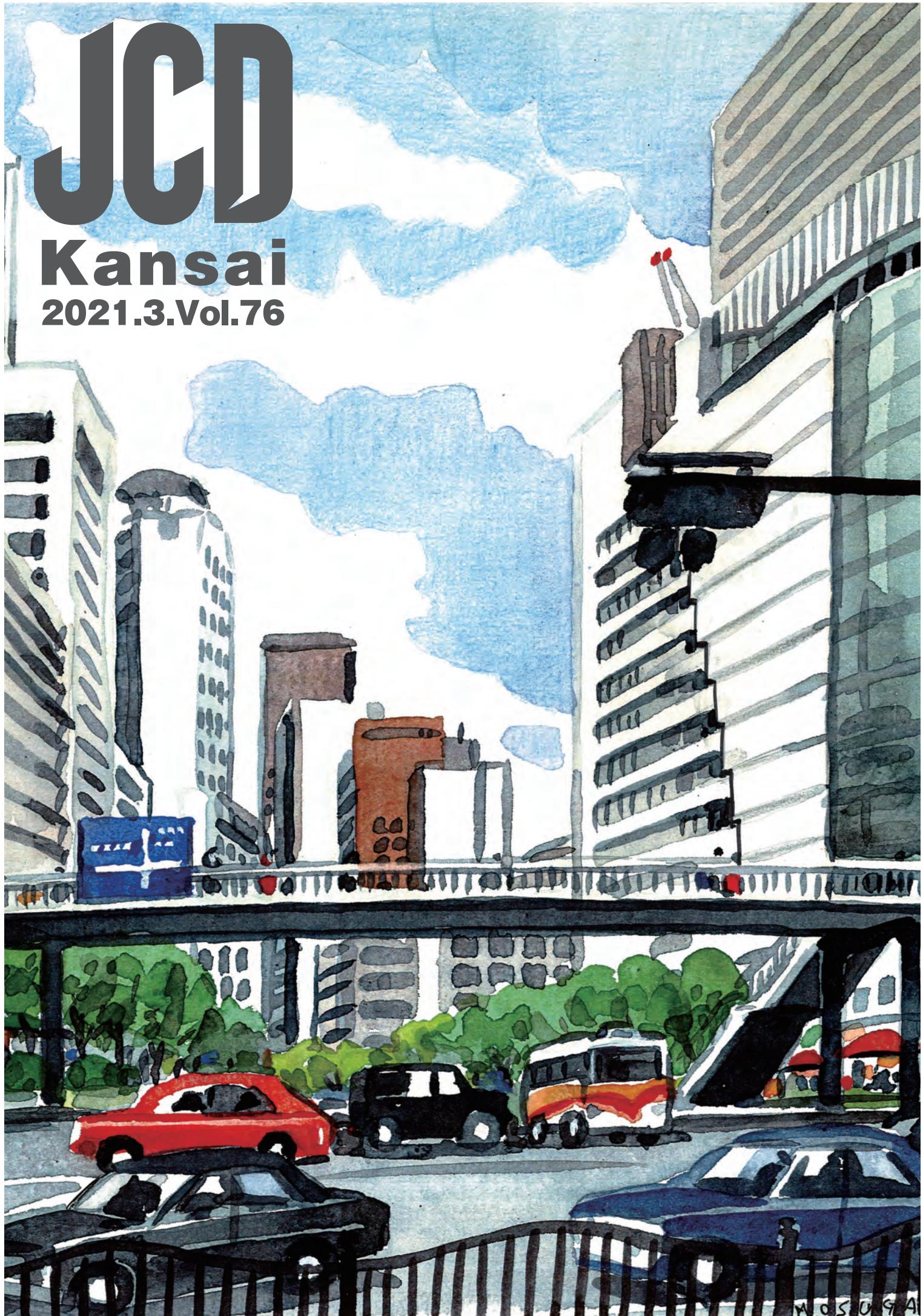


JCD

Kansai 2021.3.Vol.76



Shoqokei 50



□ 原寸大

極小のフォルムで最大の効果

φ50 Small Downlight Collection

機能・配光・色温度 213アイテム



DAIKO CHANNEL



大光電機株式会社
本社/Tel.(06)6222-6240 Fax.(06)6222-6252
〒541-0043 大阪市中央区高麗橋3-2-7高麗橋ビル

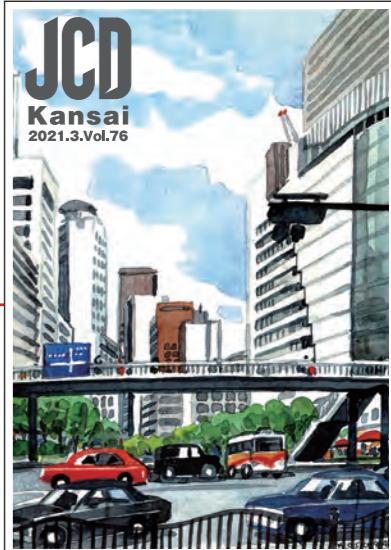
店舗・施設用総合カタログ 「LZ Lighting Zero for Professional 2020」

DAIKO
<https://www.lighting-daikei.co.jp>



2021.3 Vol.76

(一社)日本商環境デザイン協会 関西支部
JCD kansai 2021年3月 第76号



[表紙・水彩画]
「大阪駅前広場」
名誉会員 大菅 満義

報告

JCD関西支部活動報告

2020年度 JCD関西支部 支部集会&賛助会員新商品発表会 中村 裕輔 02
USD-O主催 オンライン・デザイン・シンポジウム「デザイン新常態2nd」
デザイン4団体主催 オンライン関西学生シンポジウム「持続可能なデザイン」 中村 裕輔 03

特集

日本空間デザイン賞2020

日本空間デザイン賞 2020年度大賞 KUKAN OF THE YEAR
「渋谷スカイ」「深大寺ガーデン レストランMaruta」「熊本城特別見学通路」の3作品に決定

審査員選評 山本 尚美／渡邊 康太郎／五十嵐 太郎 04
大賞／金賞 05

JCDプロダクトオブザイヤー2020

上位10製品及び理事長審査評 畠田 茂 08

報告

委員会活動報告

JCD kansai オータムセミナー ちょうど良い距離感 これからのクリエイターのワークスタイル 益田 裕紀 10
2020 JCD kansai クリスマスイベント「諸人ござりて」withコロナ&ニューノーマルってなんやねん? 斎藤 俊二 12
2020年度 賛助委員会 活動報告 西田 豊彦 14
2020年度 広報委員会 活動報告 中山 拓 14

連載

Working Now

新入会員紹介 栗元 奈緒子 15
岡部 清一 15

2021年 3月号 vol.76 令和3年3月発行

【発行元】(一社)日本商環境デザイン協会 関西支部 〒559-0034 大阪市住之江区南港北2-1-10ATCビル ITM棟10階A-1 (一財)大阪デザインセンター内 Tel./Fax.06-6613-5557
広報委員会:委員長/中山 拓 総括委員長/斎藤 俊二 委員/岡島 昇(副委員長)・安部 洋子(東リ)・都田 香(エスケー化研)・村田 みどり 制作:グラフィックアーツ ベルテ

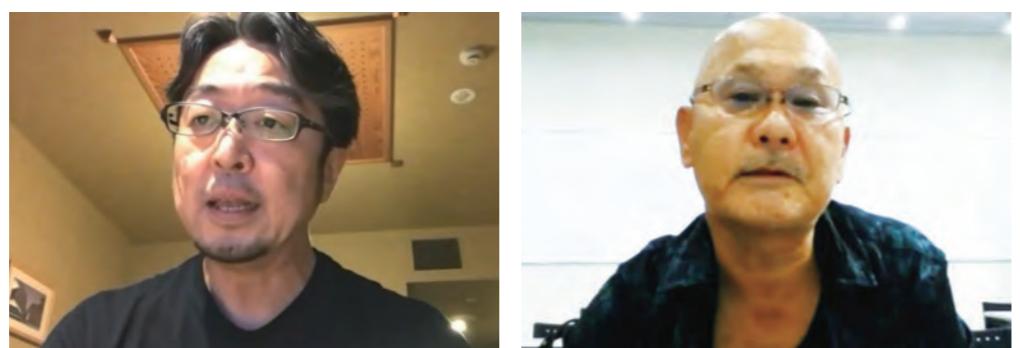
2020年度 JCD関西支部 支部集会&賛助会員新商品発表会

関西支部 支部長 中村 裕輔

「JCD関西2020 Re start!」

2019年12月開催のクリスマスイベント以来活動が止まっていたJCD関西支部の再スタートとして、リモートによる支部集会を開催。本来5~6月の年初に開催されるべき支部集会ですが、コロナ渦の中での自粛・規制に戸惑う中、また解決の糸口が見いだせない中での見切り発車での開催となりました。

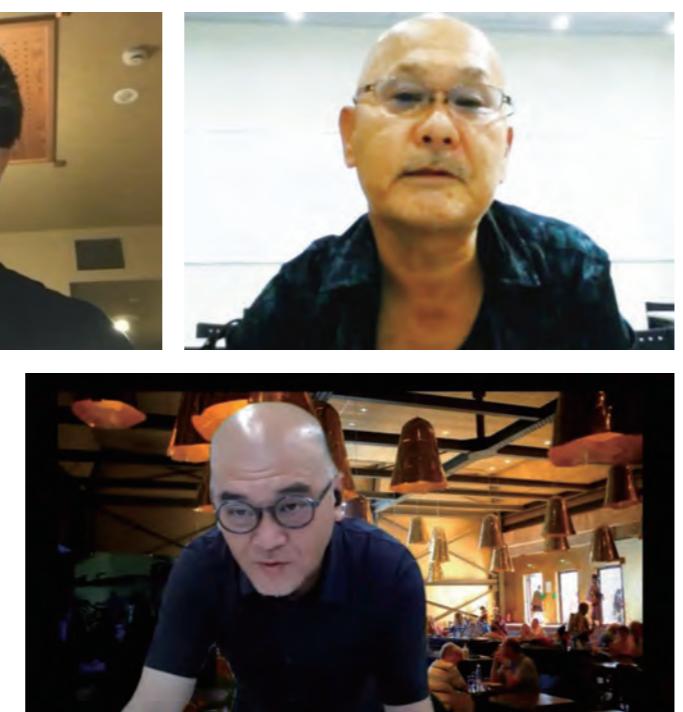
先ずこの状況で何を皆様にお伝えすべきかを最重点の課題と考え、JCD本部における状況と今後の課題を窪田理事長から発信しました。これはかつては考えもしなかったりモートならではの試みで、今後の活動の支えになる「リモートならではの出来ること」の第一歩となりました。そのあとは今年度の委員会体制と各委員会からの活動予定、活動方針を発表しコロナ渦



でも活動を止めないばかりかむしろ活動に拍車を掛ける意思を表明しました。

第二部の賛助会員新商品発表会では、予想以上の多数の企業様に参加していただき、盛況の中、集会を終えることが出来ました。時間延長となり今後のプログラム編成と進行に課題を残しましたが、次回からは反省を生かし、より参加しやすい有意義なリモートイベントの開催を続けていきたいと考えています。

日 時：2020年9月2日(水) 18:30～21:00
参加者数：44名(リモート)
第一部：支部集会 (本部)窪田理事長 (支部)中村支部長・東副支部長・斎藤統括委員長・高橋委員長・西田委員長・益田委員他
第二部：賛助会員新商品発表会 参加企業：13社 修成建設専門学校/株平田タイル/株日東製陶所/リビエラ株/株サカイ/株ニッシンイクス/株ウッドワン/エスケー化研株/四国化成工業株/東リ株/株アダル/大光電機株/ケイミュー株



2020年度 (一社)日本商環境デザイン協会・関西支部 組織表

JCD 関西支部 支部長

中村 裕輔

JCD 関西支部 理 事

東 潤一郎

統括委員長

斎藤 俊二

USD-O 理事兼務

事務局 福本 俊和

fukumoto@osakadc.jp

NEXT委員会
プロモーション委員会委員長 高橋 健太
猪木 陽子
益田 裕紀

広 報 委 員 会

委員長 中山 拓
岡島 昇 安部 洋子
都田 香 村田 みどり

賛 助 委 員 会

委員長 西田 豊彦
仲 達則 白井 進USD-O主催 オンライン・デザイン・シンポジウム「デザイン新常態2nd」
デザイン4団体主催 オンライン関西学生シンポジウム「持続可能なデザイン」

関西支部 支部長 中村 裕輔

「デザイン新常態2nd」

団体の紹介とこれからのデザインについて各団体の代表が発表。

当たり前のことが当たり前でなくなったり、非日常がいつの間にか日常に変わったりと社会が大きく変わろうとする中、デザインの価値と可能性について議論を拡げました。JCD関西は「そもそもコロナ渦で変わったことは内容的には必然的なものであり、今まで10年単位で変わってきたことがこの半年で一気に加速しただけと定義し、その価値観の多様性に対応するデザインが必要になってくる」との考え方を展開しました。

「持続可能なデザイン」

突然の休校や慣れないリモート授業などの急変した状況の中、例年に劣らない多数の学校・学生さんに参加して頂きました。今回のテーマ「サステナブル・持続可能なデザイン」は正に身近な環境での必要不可欠な課題であり、次世代の皆様がどう感じているか、どう課題を捉えるかを大変興味深く観させてもらいました。

作品の作成にあたって、チームで力を合わせて創り上げたもの、単身で一気通貫で仕上げたもの、デザインの領域を拡げ「温暖化を考えた環境サービスの取り組みについて」団体のCSR活動をとりあげたもの等、非常に多岐にわたる提案でした。昨年にひき続きグランプリを獲得した大阪モード学園は、移動可能な地方分散型のCommunityをつくる提案でした。コンセプトの



日 時：2019年10月10日(土) 第一部 10:30～12:00
USD-O主催「デザイン新常態 2nd」
ニューノーマル時代のデザインと暮らし
参加者数：179名(会場24名 Peatix63名 YoutubeLive92名)

日 時：2019年10月10日(土) 第三部 14:00～17:00
関西学生シンポジウム「持続可能なデザイン」
参加者数：188名(会場28名 Peatix24名 YoutubeLive136名)

Youtube配信(関西学生シンポジウム)
<https://www.youtube.com/watch?v=QQT71C2qZwQ>



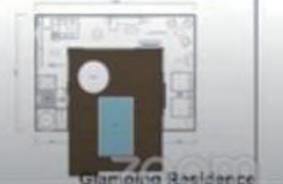
明解さと計画の具体性が票を勝ち取った結果になりましたが、他のどの作品も力作揃いで、現在の学生の意識の高さを感じ取られました。



参 加 校：中央工学校OSAKA/
摂南大学/国士館大/
神戸女子大学/大手前
短期大学/大阪モード
学園/大阪芸術大学 /
フランス国立農業・食
糧・環境教育機関



新しいライフスタイルで「安心」と「贅沢」を
コロナ禍の中でも、安心して贅沢な生活がしたい。そんな新しいライフスタイルが実現できるのが
今回提案する、移動式可能なグラニピングヨガジムです。
まわりを気にせず、自然で優いっきり返り、リゾートホテルを感じさせる贅沢なお部屋で大切なひと
贋がひとと時を過ごせる。そんな空間、暮らしを過ごしてみたいと思いませんか?



コメンテーター：KIPA 小梶吉隆
JCD 中村裕輔
JIDA 櫻井裕太
JID 井ノ阪智恵
(敬称略)

日本空間デザイン賞 2020年度大賞 KUKAN OF THE YEAR

「渋谷スカイ」「深大寺ガーデン レストランMaruta」「熊本城特別見学通路」の3作品に決定

DSA(一般社団法人日本空間デザイン協会、会長：鈴木恵千代、所在地：東京都港区)とJCD(一般社団法人日本商環境デザイン協会、理事長：窪田茂、所在地：東京都品川区)が共同主催する日本空間デザイン賞は、9月26日の最終審査にて金賞・銀賞・銅賞の合計35作品を選出し、金賞に選ばれた11作品の中から「渋谷スカイ」「深大寺ガーデン レストランMaruta」「熊本城特別見学通路」の3作品を今年度大賞の「KUKAN OF THE YEAR 2020」に決定しました。

11月13日東京デザインセンター(東京・五反田)で贈賞式が開催され(コロナ感染拡大予防配慮のため、来場者は受賞者と関係者に限定)、金銀銅賞・KUKAN OF THE YEAR受賞者にトロフィーと表彰状が贈呈されました。式典では、審査員の小坂竜氏(株式会社乃村工藝社 A.N.D. クリエイティブディレクター)から講評としてコロナ禍で行われた審査過程や今年の受賞作品に見られた新しい傾向などが述べられ、またKUKAN OF THE YEAR 2020に輝いた3作品の受賞者とモダレーター(飯島直樹 JCD理事)によるトークセッションが行われました。

審査員選評：『年鑑日本の空間デザイン2021』より一部抜粋

渋谷スカイ

山本 尚美(株式会社資生堂 チーフクリエイティブオフィサー)

渋谷スカイの立体的なつくりは、目線の変化を生み出し、「映える」ビューポイントは集中一点、インティメイトな時間と光の変化を楽しんでもらう大人の安らぎ場になっている。夜空に広がるスペクタクルな光の演出は都会の洗練さを感じるが、マジックアワーの光景は、人為的な演出だけではなしえない「時間」のランドスケープデザインだ。

深大寺ガーデン レストランMaruta

渡邊 康太郎(Takram コンテクストデザイナー/慶應大学SFC特別招聘教授)

このプロジェクトは公と私のあいだ、「共(コモンズ)」を体現している。行政や民間企業などの特定の一者に依存せず、地域住民を巻き込んだ「共」によって管理・維持するコミュニティのあり方を探っている。みどり保全や環境・防災の意識を高め、今後予想される乱開発の潮流に逆らう、良い対案だ。

熊本城特別見学通路

五十嵐 太郎(建築史・建築評論家 東北大学教授)

通路の下では、構造や建設の構法など、テクトニックな工夫がなされている。このプロジェクトは、史跡の整備・活用において新しい手法を提示しているだけでなく、311の震災遺構などでも有効に使えるデザインだろう。



日本空間デザイン賞 KUKAN OF THE YEAR／日本経済新聞社賞 2020

渋谷スカイ

受賞者:亀井忠夫・勝矢武之／渋谷駅周辺開発計画共同企業体(日建設計)、有國恵介／RHIZOMATIKS



シンヤケイタ(ROLLUPstudio.)

深大寺ガーデン レストランMaruta

受賞者:基本構想 田丸雄一、設計 古谷デザイン建築設計事務所 古谷俊一



新建築社写真部

熊本城特別見学通路

受賞者:株式会社日本設計 塚川 譲



益永研司写真事務所

Grand Prix

Grand Prix

Grand Prix

金賞

カタチとくらし



◆所在地: 東京都墨田区 ◆完成年月: 2020年1月 ◆代表者: 藤井北斗/hokkyok ◆デザイン: 藤井北斗/hokkyok ◆デザイン: 大川菜奈/hokkyok
◆プロジェクトマネジメント: 山田正庸/すみだ水族館 ◆企画: 柿崎智広/すみだ水族館 ◆企画: 桃崎孝男/すみだ水族館 ◆施工: ツクリ
◆クライアント名: オリックス不動産 ◆撮影者: 見学友宙

金賞

ザ・ホテル青龍京都清水



◆所在地: 京都府京都市東山区清水2丁目204-2 ◆完成年月: 2020年3月
◆代表者: 小坂竜/乃村工藝社 A.N.D. ◆デザイン: 浦田晶平、安田紘基、佐野香織/乃村工藝社 A.N.D.、崩抜徹、西川裕之/乃村工藝社
◆企画・総合プロデュース: 楠本正幸、佐山義幸、中村高士、小池正也、西島敏泰、長谷川伸、金織諒、河野美月/NTT都市開発 ◆プロデュース: 川村裕文/カランド
◆建築設計: 福本祐樹、戸田長征、内田吉紀/ファムス ◆施工: 大林組 ◆クライアント名: NTT都市開発 ◆撮影者: ナカサアンドパートナーズ

金賞

和光本館ショーウィンドウ「合」



◆所在地: 東京・中央区 ◆展示開始日～終了日: 2019年9月～2019年11月 ◆代表者: 武藏淳/和光、安藤北斗/we+、林登志也/we+
◆デザイン: 奥田雄一/和光 ◆デザイン&ディベロップメント: 青木陽平/we+、関口愛理/we+ ◆照明デザイン: 矢野大輔/Tokyo Lighting Design
◆デコレーション: 内藤大子、内藤由貴奈 ◆素材協力: NBCメッシュテック ◆施工: シャコー ◆クライアント名: 和光 ◆撮影者: 村瀬健一

金賞

アーティゾン美術館



◆所在地: 東京・京橋 ◆完成年月: 2020年1月 ◆代表者: 米谷ひろし、君塚賢/有限会社トネリコ ◆デザイン: 米谷ひろし、君塚賢/有限会社トネリコ
◆設計・監理: 中本太郎、矢野雅規、小林哲也、李宇宙/日建設計 ◆サイン計画: 廣村正彰/廣村デザイン事務所
◆施工: 戸田建設 ◆クライアント名: 石橋財團 ◆撮影者: 淩川敏

金賞

mother's+



◆所在地: 北海道白老郡白老町字社台289 ◆完成年月: 2020年3月 ◆代表者: 横尾淳一/竹中工務店
◆デザイン: 横尾淳一/竹中工務店 ◆家具デザイン: 大和由典/ボルボ ◆サインデザイン: 畠山尚/畠山尚デザイン制作室
◆施工: 竹中工務店 ◆クライアント名: 北海道種鶏農場 ◆撮影者: 高崎伸久/木村慎吾/横尾淳一

金賞

梓設計本社 "HANEDA SKY CAMPUS"



◆所在地: 東京都大田区羽田旭町 ◆完成年月: 2019年8月 ◆代表者: 渡邊和幸+斎藤慎一/梓設計
◆デザイン: 斎藤慎一/梓設計 ◆施工: 日鉄エンジニアリング、JALファシリティーズ ◆クライアント名: 梓設計
◆撮影者: 新井隆弘、藤本伸吾、YAMAGIWA、新建築社

金賞

渋谷PARCO



◆所在地: 東京都渋谷区宇田川町15-1 ◆完成年月: 2019年11月 ◆代表者: 濱野裕司、加部佳治、垣谷伸彦/竹中工務店
◆デザイン: 濱野裕司、加部佳治、垣谷伸彦/竹中工務店 ◆照明デザイナー: 岡安 泉/岡安泉照明設計事務所 ◆施工: 竹中工務店
◆クライアント名: パルコ ◆撮影者: 島尾望/エヌエス

金賞

まちのような国際学生寮 (神奈川大学新国際学生寮)



◆所在地: 神奈川県横浜市神奈川区 ◆完成年月: 2019年7月
◆代表者: 萬玉直子+西田司+神永侑子+西田幸平+岩崎修+オンデザインパートナーズ
◆デザイン: 萬玉直子+西田司+神永侑子+西田幸平+岩崎修+オンデザインパートナーズ
◆デザイン・デザイン監修: 神奈川大学キャンパス整備計画委員会専門委員
◆構造: 電気機械設備設計: 德潤正毅、向井一将、橋田和弘/Arup ◆照明設計: 岡安泉/岡安泉照明設計
◆サイン計画、家具デザイン: 宮崎桂/KMD Inc.、藤森泰司、石橋亜紀/藤森泰司アトリエ ◆施工: 松井建設 ◆クライアント名: 神奈川大学 ◆撮影者: 鳥村剛

上位10製品及び理事長審査評

JCD 理事長 堀田 茂



i-Mesh (アイ・メッシュ)

SKWイーストアジア株式会社

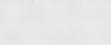
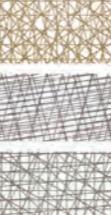
今までありそうでなかったメッシュ素材。サンプルを確認した事があるが、鉱物を使用した材料は見た目よりも遙かに強度がある。光を柔らかく通し、遮音効果もありつつ、外部でも長期使用できるという。超大型サイズやオリジナル製作にも対応しているため、あらゆるシーンで活躍する事が期待できる素材である。正にデザイナーのこだわりを追求できる素材と言えるだろう。



アドリア海沿岸・ヌマーナの帆布技術から生まれました。

i-Meshは、先端技術で創られた植物・人工繊維で編まれたメッシュ素材です。光線の拡散・制御効果により、柔らかで優しい光を創り出せます。

非常に軽く、驚異的強度を併せ持つため、様々な空間演出に活用できます。



Crystal brick

(Clear / Matt)



クリスタルブリック

株式会社モザイクジャパン

MOSAIC JAPAN Co.,Ltd.



Second Prize 96点

クリスタルブリック

株式会社モザイクジャパン

本来ガラス素材は製品化された板状のものが主流だが、これはガラスの塊から必要なサイズに合わせて切り出したものを製品にしているという。まさに発想の転換。塊のガラスが使われる機会というは今まで少なかったと思うが、これはデザイナーとして一度は使ってみたいと思わせ、人とは違う新しい使い方にチャレンジしてみたいと思わせる素材である。

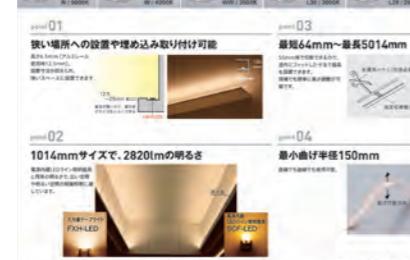
5位 アルビームプラス 光壁

64点 不二サッシ株式会社



6位 50点 フレキシブルLEDモジュール FXH-LED

DNライティング株式会社



7位 41点 KEIM Concretal(カイム コンクリート)

SKWイーストアジア株式会社



配光は、現場で決める。

Panasonic

TOLSO BeAm Free (トルソービームフリー)

パナソニック株式会社ライフソリューションズ社

エコロジーを推進させるために照明がLED化された。しかし、ここ数年、照明器具は更なる進化をし、調光はもちろん調色ができるような製品が生まれている。そしてこの製品は、設置後に照明の配光ができるという。デザイナーは必要そうなところに照明をプロットしておけば、照らすものが変わっても後でいくらでも調節ができる。これは日々レイアウトが変更されるような空間の場合、デザイナーの予測リスクはかなり軽減され、クライアントにも喜ばれる製品となるだろう。



ペブルシート

株式会社プラン・ドゥ・モトハシ

屋外の床の仕上げとしてよく見かけるコンクリート洗い出し。しかし外壁の仕上げとしては見た事がない。それは洗い出しという仕上げが垂直面で行う事は不可能だからだ。しかしこの製品は、洗い出しと同じような仕上げが外壁に表現できるという。これには驚いた。建築の外壁仕上材は意外と選択肢が少なく、この製品が、新たな表現ができる素材として建築家やデザイナーに喜ばれる事は間違いない。

8位 30点 [平型屋根用スレート] グランネクスト シンプル

ケイミュー株式会社



Less is more.

KEIMEU ケイミュー株式会社 <http://www.keimeu.jp>

9位 30点 MEDUSE

パナソニック株式会社ライフソリューションズ社



Panasonic

10位 28点 シングル混合水栓 ZAシリーズ ベッセル式洗面 TA

TOTO株式会社



JCD kansai オータムセミナー ちょうど良い距離感 これからのクリエイターのワークスタイル

NEXT-PM委員会 益田 裕紀

JCD kansaiでは、次世代に向けたデザインイベントとしてデザイナーが社会と関わることで、今デザイナーに何が求められているのか模索し、多くのクリエイターと共に考えるきっかけづくりを行っています。

2020年度は日常生活が大きく変化し、多くの企業・個人事務所でも自宅でテレワークを行う事が日常になりました。そこで、都心から離れて豊かな自然の中でデザインを行う事務所の事例を紹介させていただくことで、働き方をあらためて考える機会になればと考えました。時代の先を行くように、奈良を拠点にした職住近接の働き方と、国内外で高い評価を得るデザインワークの両面から注目を集めるデ



日 時：2020年11月21日(土) 15:30～17:00
場 所：オンライン形式
参加者数：214名

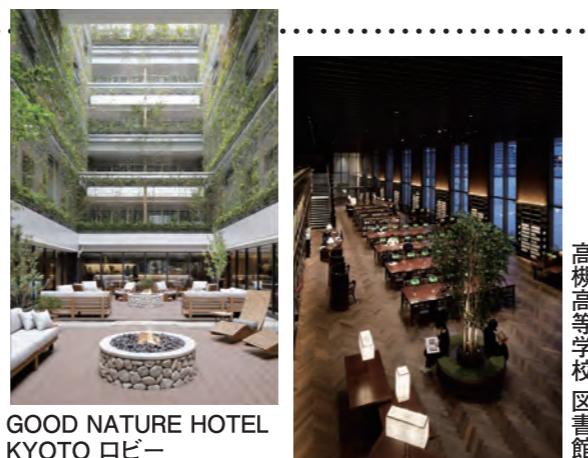
ザイナー、藤井崇司氏をゲストに迎え、完全オンラインでの、ちょうど良い距離感でイベントを開催。仕事や生活、今考えている事など幅広く伺いました。ストリーム形式で全国に発信し、当日は200名程度が視聴。デザイン関係者、一般視聴者から質疑と共に好評のメッセージをいただきました。

ゲストのDRiP藤井さん、所員の瀧口さん、藤木さん、中野さん、ひとりもり長坂さん、NEW LIGHT POTTERY永富さん、奈良さんとの会話から、奈良という場所の魅力と、自然と集まったクリエイティブな人のつながりと、藤井さん達の人柄を感じるイベントとなりました。配信映像は下記URLで引き続き視聴できます。

https://youtu.be/34nyGS_7Xww



株式会社DRiP



藤井さんの「生産性だけではない」「フラットに接する」「無理しない」という考え方は、互いに信頼し合っていて、友達のように近い関係の仕事仲間に囲まれた日常から生まれているように感じます。都心のビルにデスクを構えるだけではなく、これからのクリエイターの目指すワークスタイルの一つになるのではないでしょうか。

JCD正会員、賛助会員、関係者皆様から多くの応援メッセージと、協力があり、なんとか配信を終えることができました。ありがとうございました。

JCD kansaiでは時代に求められた活動を展開し、業界の認知度向上に貢献していきたいと考えます。



受賞歴

2015

Leaf Interior Design Awards 2015/
Refreshment of the Year Award @ UK
／ANA
クラウンプラザホテル広島 チャペル
Architizer A+ AWARD Special
Mention 2015

2014

空間デザインアワード入選 /「80人のデザイナーとその仲間たち」展—NSD創立20周年記念
インテリアプランニングアワード入選 / 灘中学校・高等学校

2013

Leaf Interior Design Awards 2013/
Hospitality Building of the Year Award @
Germany/京都センチュリーホテル
JCDデザインアワード入選 /京都セン
チュリーホテル「かんじんの京灯り」

2012

The Ring IC @ Ward International
Design 金賞 @Hong Kong/京都セン
チュリーホテル
京都デザイン賞2012/京都センチュリー
ホテル

2011

京都デザイン賞2011/ホテル近鉄京都駅
日本建築家協会優秀建築選/和田興産十
番町ビル

2007

日経ニューオフィス賞/山陽新聞社本社
ビル

2003

IPEC スペースデザイン賞

2002

IPEC スペースデザイン賞・来場者賞

2020 JCD kansai クリスマスイベント「諸人こぞりて」Withコロナ <ニューノーマルってなんやねん> 統括委員長 齊藤 俊二

はじめに中村支部長より、3月頃から始まったコロナ禍でのリモートワーク・在宅勤務を振り返りながら、今後継続するであろう【リモート】を、どう考えてデザインしていったら良いのか？ 例年であればトークセミナーや賛助会員の新商品PR会、そしてライブによる盛大なパーティーでしたが…？でスタートしました。今回は三部構成でのオンラインによるイベントです。



会場全景(感染対策に万全を期しての開催)

日 時：2020年12月16日(水) 19:00～21:00
会 場：ODC船場センタービル会議室
参 加 者：【会場】11名：中村裕輔支部長、東潤一郎理事、高橋健太、藤村正嗣、村田みどり、西田豊彦、鍵谷啓太、齊藤俊二、福本俊和(事務局)、三知矢真央(一般)、畠山望(一般)
【リモート】38名：白井進他



中村支部長

ZOOMリモート参加者インデックス

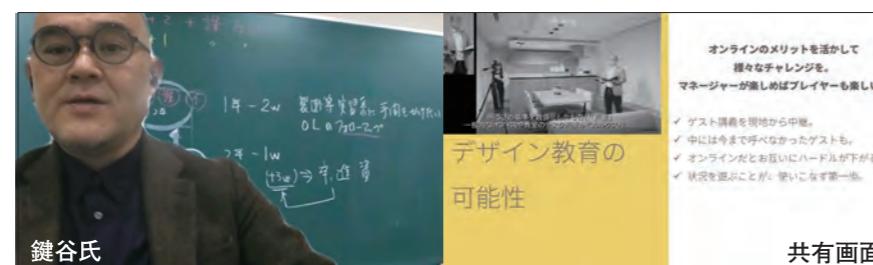
第一部 【リモートをデザインする】

①《教育の現場から》

修成建設専門学校

空間デザイン学科長 鍵谷啓太先生

「教育は少し先の未来を創ることである」として、コロナ禍当初より、リモートを率先して活用した授業を取り込んでいったとの事でした。中でも、学生の「期待」と「不安」に寄り添うことを優先し、独りぼっち回避と、教員との繋がりをどう工夫していくか？を早い段階で模索していくなど、リモートデザインの礎ともいえる取組を聴かせてもらいました。印



鍵谷氏

象に残った言葉は、学生も教員も「失敗を恐れず、盛大に失敗すること」でした。本当にその通りだと感じました。その上で、「伝える」ことを配信することが重要だと学ばせて頂きました。

②《映像の世界から》

株式会社アクロス

映像部長 松山隆訓さん

リモート配信が前提の為、リアル会場とWebの2軸を常に考慮して、出演者のアクションに合わせたアングルを創造して撮影すること、スムーズな配信を心掛けるためイベント全体を通して俯瞰し、リハーサルが重要であること、インサート映像の差し込みなどで退屈さを解消させる、リモート視聴者を参加者にさせる工夫、照明効果やテロップ・字幕の役割…など、



松山氏

これからリモートデザインへの参考となる取組などを説明して頂きました。やはり、教育現場と同様に「伝える」と「配信すること」へのこだわりを教えてもらいました。

第二部 『賛助会員新商品PR会』 3社による商品PR会

①コンセティーノ・ジャパン株式会社

②BCウッド日本事務所 ③株式会社ニッシンイクス

今までのリアルPR会では大勢の参加者の中でカタログやパネルを持っての説明が多かったのですが、リモートで行えたことで画面越しに商品の良さや動画による商空間への活用手法など、とても分かりやすくPR



進行：西田委員長(賛助委員会)

プレゼンできたのではと思いました。ただ、これから商品PRの考え方として、リモートにおける画面上での素材のクオリティをどこまで伝え切れるのか？の検討が必要かと感じました。



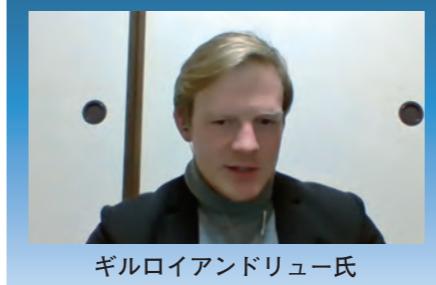
コンセティーノ・ジャパン



BCウッド



株式会社ニッシンイクス



ギルロイ アンドリュー氏



ジム アイバンホフ氏



原 逸朗氏

第三部 『デザインの現場から』 JCDメンバーによる座談会

中村支部長
(熱唱)

支部長からクリスマスプレゼント「諸人こぞりて」アカペラ熱唱ライブの後、「乾杯！」と共に、リモートとリアルにおけるデザインの行方と可能性をJCDメンバーにてディスカッション形式のオンラインパーティーを行いました。

その昔、FAXが無かった時代やメールが無かった時代と今日までを考えても、常に時代の進化と共にデザインは歩んで行っており、それらを生かすも殺すも商空間デザインを構成する、デザイナーの役割が大切であることが話し合われました。デザインを行っている現場の者として、リモートが特別なことではなくツールの変化や進化と捉え、大切なことは如何に「何をどう伝える」ことではないかと切に感じました。

普段の当たり前のデザインが当たり前でないもどかしさ、正解がどこにあるのか？を模索していることも合わせて、デザインの現場としての現状なのかも知れません。

最後にJCD関西としても初めてとなるリモート開催でのクリスマスイベントとなりましたが、まさにコロナ禍の中での新しい常識で「リモート」をデザインする価値観を伝えることができたのでは？と思いました。だた、リモート参加者が37名と少なく、アナウンスを含め集め方にとても課題が残りました。



東理事



白井会員



藤村会員



高橋委員長(NEXT-PM委員会)



鍵谷会員(賛助)



齊藤統括委員長



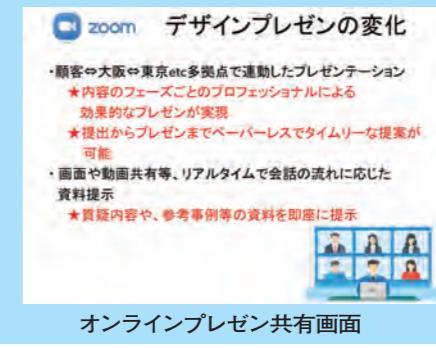
三知矢氏(一般)



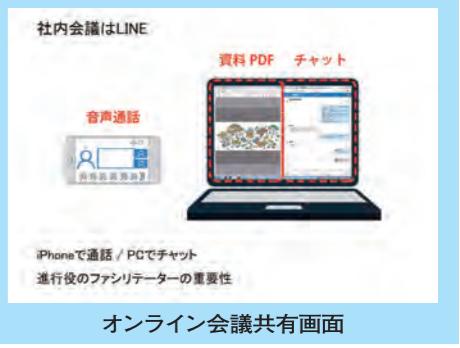
畠山氏(一般)



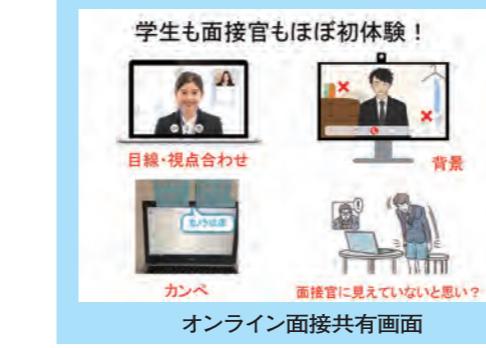
オンライン面接共有画面



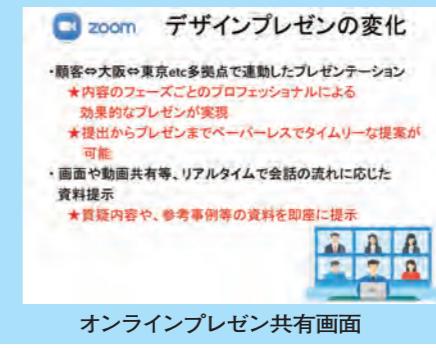
オンラインプレゼン共有画面



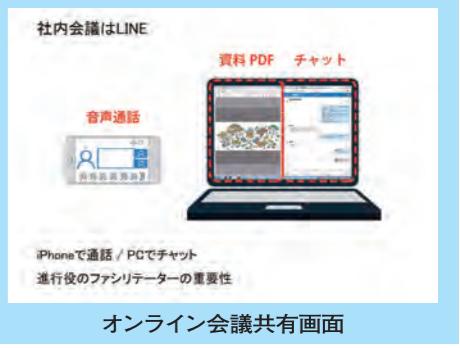
オンライン会議共有画面



オンライン会議共有画面



オンライン会議共有画面



オンライン会議共有画面

2020年度 賛助委員会 活動報告

2020年度の賛助委員会はコロナ禍を受け、リアルの会合を持てないまま一年が過ぎようとしております。賛助会員企業の商材を如何に会員に伝えることが出来るか。ウィズコロナの中で、従来は支部集会やクリスマスイベントなどで設けていたPR会を今年はオンラインで計3回賛助委員会やPR会を実施することが出来ました。

最初は不慣れな中で

- ・持ち時間を大幅に超過する
- ・画面共有が出来ないなど操作上の問題
- ・会社の働き方改革の流れでPCが20時にシャットダウンする
- など様々な問題が発生しましたが、2回目以降は実務での経験を積まれたのか
- ・ほぼ持ち時間どおりで進行
- ・5~10分程度のショートムービーなど、オンラインならではのコンテンツが増えた

という具合に非常にスムーズな内容となりました。

そうなるとPR会だけでイベントの時間の大半を割いてしまう為、クリスマス会では応募多数の中から抽選で3社に絞り実施せざるを得ないなど、今後の運営の課題も見えてきたようです。いずれにしてもコロナ収束はもう少し時間がかかりそうです。

しかしながら、ウィズコロナやアフターコロナ、ニューノーマルが叫ばれる中、社会にも、デザイナーにも設計者にも、経営者にも様々な欲求や要求、需要が生まれています。

2020年度 広報委員会 活動報告

日頃、当委員会の活動にご理解・ご協力いただきまして誠にありがとうございます。

2020年度は新型コロナウイルスの影響で当広報委員会のみならず、JCD関西支部全体の活動自体が難しいという状況が長く続きました。

イベントを開催し活動できること、またその情報を皆様に提供・共有できる意義や喜びに改めて気づかされた1年でした。

この中で委員会メンバーの皆様とアイデアを出し合い、新しい試みをしながら活動を行えたことは、次年度に向けての明るい材料です。

まだまだ先の見通しができない日々が続いますが、時代の大きな変化と様々な気付きを得ることができた1年、デザインのチカラで世の中にどのような価値を付することができるのか。違った視座でこれからも、皆様に情報発信できればと思います。

今後とも広報委員会の活動へのご支援賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

賛助委員会 委員長 西田 豊彦

賛助委員も企業/商品PRだけでなく、日ごろの活動を通じ正会員の皆さんとマーケットイン活動を行い、空間デザインを通じて社会に貢献出来る様、今年度も努力をしてまいります。

■JCD関西支部 賛助委員会の活動

①賛助委員会

日時:2020年8月24日(月) 17:30-19:00 オンライン
参加:修成建設専門学校、リビエラ株式会社、サカイリズ、株式会社ウッドワン、旭コンステック株式会社、四国化成株式会社、KMEW、コセンティーノ・ジャパン株式会社、東リ株式会社、田島ルーフィング、大光電機株式会社、日東製陶所、株式会社平田タイル、エスケー化研、コイズミ照明、中村支部長

②JCD関西支部集会&賛助会員PR会

日時:2020年9月2日(水) 18:30-20:00
参加:株式会社サカイ、株式会社ニッシンイクス、株式会社ウッドワン、エスケー化研株式会社、四国化成工業株式会社、東リ株式会社、株式会社日東製陶所、リビエラ株式会社、株式会社アダル大阪支店、大光電機株式会社、ケイミュー株式会社

③クリスマスイベント 賛助会員PR会

日時:2020年12月16日(水) 18:30-21:00
参加:コセンティーノ・ジャパン株式会社、BCウッド日本事務所、株式会社ニッシンイクス

広報委員会 委員長 中山 拓

<https://www.jcd-kansai.jp/>



JCD関西支部HP
2021年3月20日現在

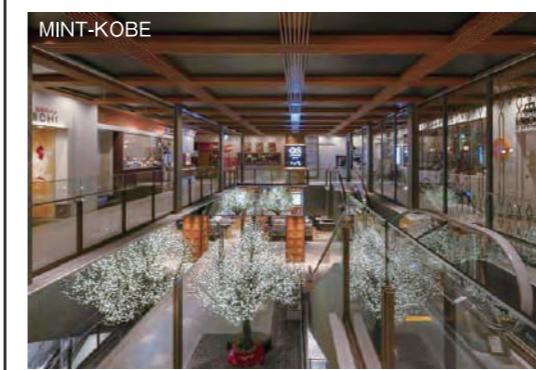


最新情報は
Facebookで!
ぜひ登録
お願いします

新入会員紹介

| 合同会社 Land and Sea

栗元奈緒子 Kurimoto Naoko



〒606-8073
京都市左京区修学院
茶屋ノ前町15-9
合同会社 Land and Sea
栗元 奈緒子
mobile 080-5701-6755

岡部清一 Kiyokazu Okabe

| おかべ診断士事務所



〒662-0841
兵庫県西宮市西度町
3-1-913
TEL 080-2508-5793
MAIL 20181106etitbe@kjd.biglobe.ne.jp

「灯り」プロジェクト始動。

■ホームページ : www.koransha.co.jp ■オンラインショップ : www.koransha.co.jp/shop/
 [直営店TEL] ●有田本店 : 0955(43)2132 ●銀座香蘭社 : 03(3543)0951 ●福岡博多店 : 092(263)1689
 [営業所TEL] ●東京 : 03(3524)9590 ●大阪 : 06(6578)1721 ●福岡 : 092(271)2131
 ●佐賀 : 0952(37)0680 ●有田 : 0955(43)2132

香蘭社

つくるを 創り 続けて 繋がってゆく。

ものづくりする人を、創り(育成)続けて百余年。
 その信頼と実績が、社会との強い繋がりをつくっている。
 そして、この想いは未来へと。

学校法人 修成学園
修成建設専門学校
 一級建築士受験資格認定校 職業実践専門課程認定校

■建築学科 ■建築CGデザイン学科 ■空間デザイン学科
 ■住環境リノベーション学科 ■土木工学科
 ■建設エンジニア学科 ■ガーデンデザイン学科
 ■専科 2級建築士科 ■専科 1級建築士科

KOIZUMI
 _ 違う発想がある

X-Pro
 Spot Light

"美しいプロポーション" と
 "美しい光" にこだわった
 プロフェッショナルスポットライト

ソリッドなシリンダー設計

連灯でも継ぎ目が出ない電源ボックス

電源ボックスをコンパクトに新設計。サイズ違いで連灯した際もピッタリとフラットに揃うよう設計しています。スリムで電源ボックスレスのようなフォルムです。

フレアのない光

X-Pro シリーズのコンセプトである「フレアレス」をスポットライトでも実現。グレアカットアングルは非常に深く設計しています。多彩なオプションも揃えています。

本社 〒541-0051 大阪市中央区備後町3丁目3-7
 近畿店舗営業部 〒812-0011 大阪市東成区東中本2丁目3-5 TEL.06-6975-7124 FAX.06-6975-7173

KMEW

火山由来の
シラス配合の調湿内装材

SOLIDO

typeF shirasu



https://www.kmew.co.jp/shouhin/solido/typeF_shirasu/

床材として用途拡大

SOLIDO

typeM_FLAT



https://www.kmew.co.jp/shouhin/solido/typeM_FLAT/

深彫りの
格調と風格

色40年品質*の
美しさ

* 保証は「色10年保証」または
「色15年保証」になります。

抗ウイルスという
安心

光触媒の壁
光セラ 色40年品質



<https://www.kmew.co.jp/shouhin/siding/hikaricera18/>



ケイミュー株式会社

[本社] 〒540-6013 大阪府大阪市中央区城見 1-2-27 クリスタルタワー 13F

ケイミューは「バナソニック」と「クボタ」が出資している両社のグループ会社です。

暮らしをまもる住まいを魅せる

www.kmew.co.jp/

お客様ご相談窓口

0570-005-611

(全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます) PHSのご利用は0743-56-2152 ●受付時間…月~金9:00~17:00(土・日・祝日・GW・お盆・年末年始は受付しておりません) FAX:0743-57-9885